



伊勢神宮 鳥居 (三重県)
(C)伊勢志摩観光コンベンション機構

神話を旅する

〜日が昇る聖地から日が沈む聖地へ〜

日本の古代国家形成にあたり
重要な役割を果たした伊勢、大和、出雲…
いにしえを物語る多くの史跡や
神社仏閣が、今に護り伝えられています。
古代浪漫に満ちあふれ、人々の心を魅了する
豊かな神話伝承や祭儀が
今なおこの地には生き続けています。
そんな神話と聖地を巡る旅のもつ意味や魅力
未来への可能性などを学びます。
古代から現代へ、時を超えて受け継がれる
神話の世界へと心の旅に出かけましょう。



出雲大社 本殿(島根県)

三重県
奈良県
島根県
皇學館大学
連携シンポジウム

平成30年
3月24日〔土〕
13:00～16:10 (12:00開場)
イイノホール
東京都千代田区内幸町2-1-1
飯野ビルディング

受講料
無料
定員450名様
(抽選)

往復ハガキによる
事前申込が必要です

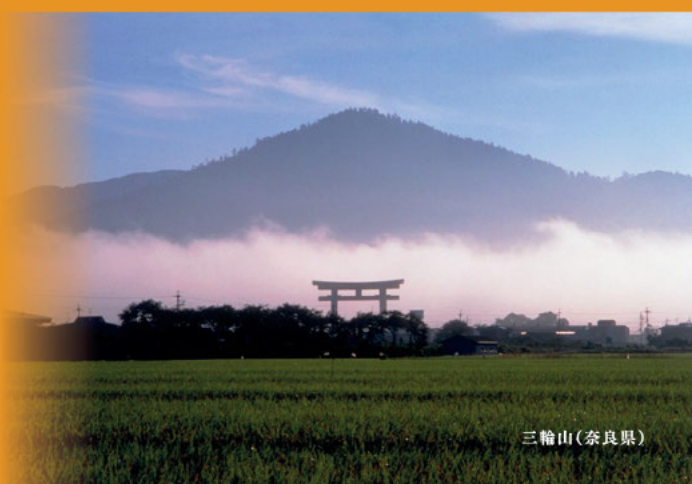
※詳しくは裏面をご覧ください。

- 特別講演**
彬子女王殿下
「神話を旅する～フィクションとノンフィクションの間～」
13:05～13:45 (40分)
- 基調報告**
「古代祭祀におけるイセ、ヤマト、イズモ」
14:00～14:40 (40分)
國學院大學神道文化学部教授
岡田 莊司 氏

- パネリストによる シンポジウム**
「神話を旅する～伊勢、大和、出雲をつなぐもの～」
14:50～16:10 (80分)
- 皇學館大学大学院文学研究科神道学専攻 特別教授
櫻井治男 氏
- 奈良県地域振興部文化資源活用課長
谷垣裕子 氏
- 國學院大學神道文化学部教授
岡田 莊司 氏
- 万九千神社 宮司
しまね観光PR大使
錦田剛志 氏
- 〈パネリスト〉
〈司会〉



主催：三重県・奈良県・島根県・皇學館大学
島根県商工労働部観光振興課
お問い合わせ
TEL:0852-22-6908
(平日8:30～17:15 土日祝休)



三輪山(奈良県)

神話を旅する

～日が昇る聖地から日が沈む聖地へ～

彬子 女王殿下 特別講演



あき こ じょ おう でん か
彬子女王殿下

寛仁親王殿下の第一女子として誕生。学習院大学を卒業後、オックスフォード・マートンコレッジに留学。日本美術を専攻し、海外に流失した日本美術に関する調査・研究を行い、2010年に博士号を取得された。女性皇族として博士号の取得は史上初のことである。子どもたちに日本文化を伝えるために、ご自身で一般社団法人「心游舎」を創設、総裁に就任され、全国各地でワークショップなどを行われている。



基調報告・パネリスト

國學院大學 おか だ しょう じ
神道文化学部教授 岡田 莊司氏

昭和23年神奈川県生。同48年國學院大學大学院文学研究科修士課程修了。鳥根県古代文化研究センター客員研究員、國學院大學神道文化学部長、神道宗教学会会長などを務めた。博士(歴史学)。専攻は古代中世神道史、宮中祭祀研究。『大嘗の祭り』(学生社・単著)、『平安時代の国家と祭祀』(続群書類従完成会、単著)、『古代出雲大社の祭儀と神殿』(学生社、共著)、『日本神道史』『事典 神社の歴史と祭り』(ともに編著、吉川弘文館)ほか多数。



パネリスト

皇學館大学大学院文学研究科 さくら い はる お
神道学専攻特別教授 櫻井 治男氏

昭和24年京都府生。同48年皇學館大学大学院文学研究科修士課程修了。日本宗教学会理事、社学会理事、三重県文化財保護審議会会長などをつとめる。博士(宗教学)。専攻は宗教社会学、神社祭祀研究。『蘇るムラの神々』(大明堂・単著)、『地域神社の宗教学』(弘文堂・単著)、『知識ゼロからの神社入門』(幻冬舎・監修)、『日本人と神様』(ポプラ新書)、『神道の多面的価値—地域神社と宗教研究—福祉文化』(皇學館大学出版部)ほか。



パネリスト

奈良県地域振興部 たに がき ひろ こ
文化資源活用課長 谷垣 裕子氏

平成20年4月より奈良県観光局ならの魅力創造課に勤務。平成24年4月より同課長として、記紀・万葉プロジェクト推進事業、歩く奈良推進事業、観光見本市開催、巡る奈良推進事業、大古事記展事業等を担当。国際課長を経て、平成28年4月から現職。記紀・万葉プロジェクト推進事業をはじめ、歴史文化資源を活用した地域振興の取組を所管。



司会

まんくせん
万九千神社 宮司 にしき だ つよ し
しまね観光PR大使 錦田 剛志氏

昭和44年鳥根県生。平成4年國學院大學文学部史学科卒業。同年鳥根県教育庁へ入庁、県立古代出雲歴史博物館の学芸員等を経て、平成21年より神職に専従。鳥根県神社庁理事、大社国学館講師等を兼任。『出雲大社ゆるり旅』(ポプラ社・単著)、『伊勢と出雲の神々』(学生社・共著)、『神々集う出雲の國 神在月』、『出雲大社平成の大運宮』(山陰中央新報社・監修)ほか。

申込方法 ※往復ハガキでの申し込みのみ受け付けます

- ・右記を参考に必要事項を記載してお申し込みください。
- ・郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、当日同行者の有無(1名まで可)
- ・抽選結果の連絡は締切後1週間以内に返信ハガキの発送にて発表します。
- ・郵便料金に満たない応募は無効になりますのでご注意ください。
- ・いただいた個人情報は当シンポジウムのご案内以外には使用しません

申込先 〒690-8501 鳥根県松江市殿町1番地
鳥根県観光振興課「3県連携シンポジウム」受付係



応募締切:3月7日(水)必着

往信 6908501 鳥根県観光振興課 「3県連携シンポジウム」 受付係	何も記入しないで ください
--	------------------

往信用の表

返信用の裏

返信 00000000 お名前様 応募者の住所	・郵便番号 ・住所 ・氏名(ふりがな) ・年齢 ・電話番号 ・同行者の氏名(ふりがな)、年齢 ※1名まで同行可
----------------------------------	---

返信用の表

往信用の裏